

愛知県感染症情報

Infectious Diseases Weekly Report

平成 17 年第 27 週(7 月 1 週 7/4~7/10)

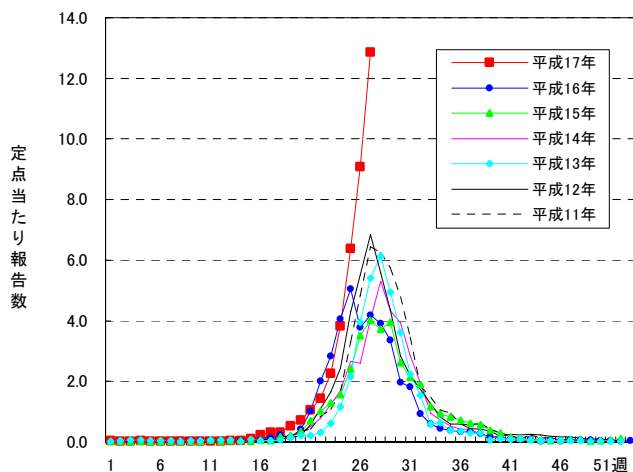
平成 17 年 7 月報合併号

《作成》愛知県感染症情報センター

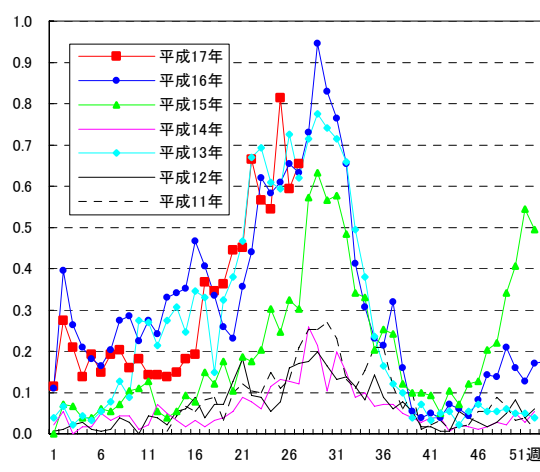
連絡先:052-910-5619 E-mail:eiseiken@pref.aichi.lg.jp

流行状況

ヘルパンギーナ



咽頭結膜熱



※ その他の疾病のグラフについては「グラフ総覧」(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>)をご覧ください。

疾患名	定点当たり報告数		備考
	前週	今週	
ヘルパンギーナ	9.1	12.9	夏かぜの一つ。咽頭に赤いリングの小水疱と浅い潰瘍
咽頭結膜熱	0.59	0.65	発熱・咽頭炎・結膜炎を主症状とする急性のアデノウイルス感染症

- ◆ 愛知県感染症情報 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>)
- ◆ 平成 17 年度疾患別ウイルス検出状況速報 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>)

予防接種の話

⑪ 初夏ダニ脳炎、ライム病

これらの疾患、予防接種については日本ではあまり知られておらず、特に初夏ダニ脳炎については解説書も少ないので少し詳しくお話します。

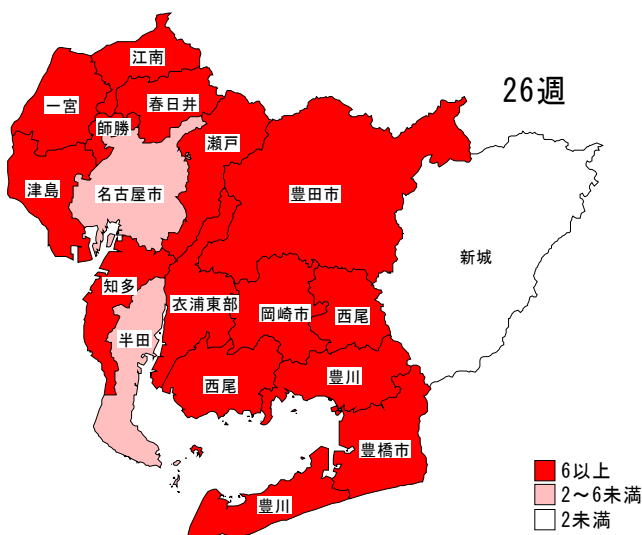
初夏ダニ脳炎 (FrühSommer-MeningoEnzephalitis:FSME) は中央ヨーロッパからロシア、極東に広く分布する吸血性マダニを介する感染症です。流行期は春から秋、ダニは高度 800m ~1000m 以上では生息しませんのでそれ未満の野山でダニに噛まれて発症します。最初は夏風邪様症状で始まり、いったん無症状の時期があり、次いで頭痛、意識障害、感覚障害などの神経症状がでてきます。もちろん感染しても無症状で経過することもあります。発症者の死亡率は 1~2% と比較的高く、また首、腕の麻痺などの後遺症が残ることもあります。日本人観光客に人気のある「ウイーンの森」も汚染地域に入っています。またロマンチック街道で有名なドイツ・バイエルン州も患者発生の多い所です。英語では Tick Borne Encephalitis と呼ばれていますが、FSME をそのまま使われることもあります。予防はワクチン接種が有効で初回、

1～3か月後に2回目、2回目の9～12か月後に3回目を接種します。12歳以下の小児にはジュニア用があります。有効期間は3～5年、その後追加接種を行います。医療機関でドイツ語圏では「ツェッケ（ン）」、ハンガリーでは「クーランチ」（いずれもダニを意味しますが）といえはワクチンを接種してくれます。街中で感染することはまずありませんが、長期滞在者で野外活動、ハイキングなどをされる方は接種された方がよいでしょう。

一方、ライム病は同じくマダニの噛傷により発症し、臨床症状は三期に分けられ初発症状はインフルエンザ様症状です。北米、ヨーロッパ、そしてわが国を含めたアジアでも発生報告があります。日本では1986年長野県で最初の症例報告があり、以後北海道、長野を中心に約100例の報告があります。予防ワクチン（対象：15歳～70歳に限定）は主にアメリカで使用されており、初回、1か月後、12か月後の3回接種します。日本、ヨーロッパ地域ではこのワクチンはほとんど手に入りません。こちらもダニとの接触機会が多いと考えられる長期滞在者にはワクチン接種を考慮することが無難かもしれません。

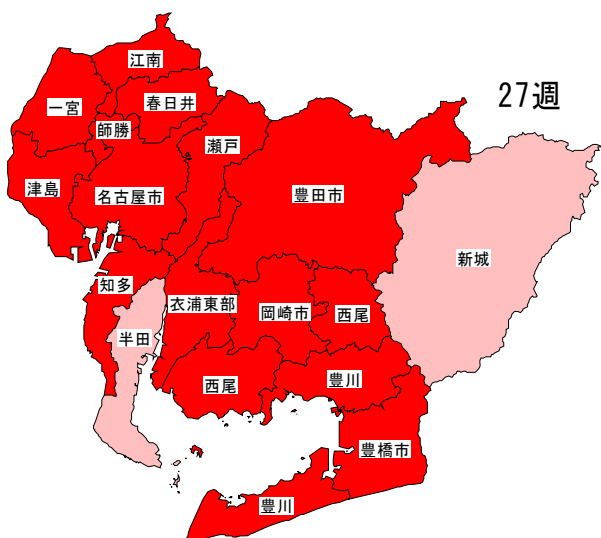
- ◆ 予防接種ガイドライン (<http://www.mhlw.go.jp/topics/bcg/guideline/1.html>)
- ◆ 予防接種について (http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/yobou_week.html)
- ◆ 国立感染症研究所感染症情報センター
 予防接種情報 (<http://idsc.nih.go.jp/vaccine/vaccine-j.html>)
 海外のワクチン情報 (<http://idsc.nih.go.jp/vaccine/eworld.html>)

ヘルパンギーナの保健所別報告数の推移(名古屋市含む)



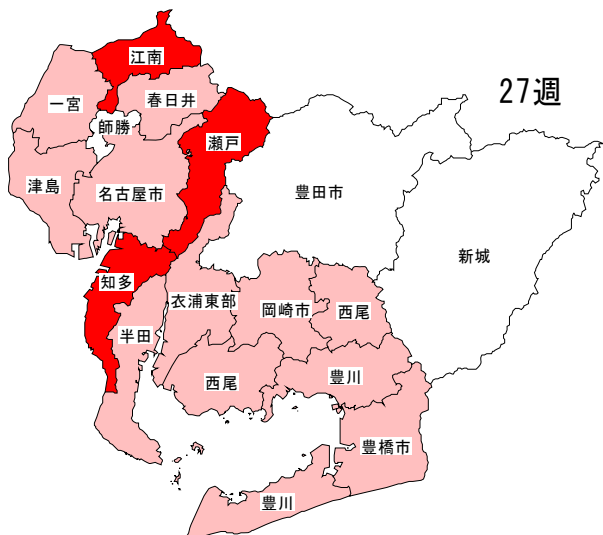
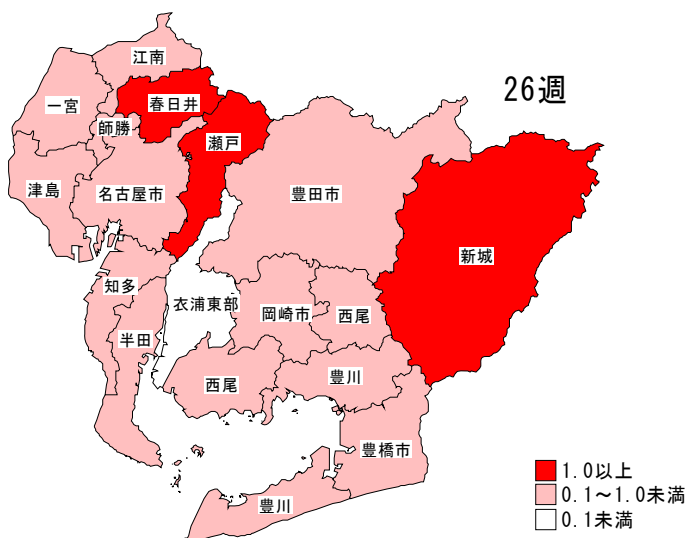
		27週	定点 当たり	26週	定点 当たり
名古屋市	○	530	7.6	362	5.2
瀬戸	○	165	18.3	72	8.0
津島	○	71	10.1	70	10.0
師勝	○	61	15.3	32	8.0
一宮	○	94	7.8	88	7.3
春日井	○	170	18.9	113	12.6
江南	○	129	21.5	89	14.8
半田		15	2.5	18	3.0
知多	○	102	14.6	86	12.3
岡崎市	○	201	28.7	150	21.4
衣浦東部	○	193	14.8	147	11.3
西尾	○	90	18.0	57	11.4
豊田市	○	266	29.6	180	20.0
豊橋市	○	101	12.6	60	7.5
豊川	○	143	17.9	126	15.8
新城		8	4.0	3	1.5

○ は今週警報が出ている保健所(市)です。



厚生労働省感染症発生動向調査警報発生システムによるヘルパンギーナの流行発生警報は保健所(市)定点当たり報告数が6人を越えた場合に発生し、2人を下回るまで継続します。警報の意味は大きな流行が発生または継続しつつあることが疑われるということです。

咽頭結膜熱の保健所別報告数の推移(名古屋市含む)



		27週	定点 当たり	26週	定点 当たり
名古屋市		38	0.5	34	0.5
瀬戸	○	20	2.2	14	1.6
津島		2	0.3	2	0.3
師勝		0	0.0	1	0.3
一宮	○	5	0.4	11	0.9
春日井	○	8	0.9	18	2.0
江南	○	6	1.0	2	0.3
半田	○	1	0.2	2	0.3
知多	○	19	2.7	5	0.7
岡崎市		2	0.3	5	0.7
衣浦東部		4	0.3	0	0.0
西尾		1	0.2	1	0.2
豊田市		0	0.0	3	0.3
豊橋市	○	7	0.9	5	0.6
豊川		6	0.8	1	0.1
新城		0	0.0	2	1.0

○ は今週警報が出ている保健所(市)です。

厚生労働省感染症発生動向調査警報発生システムによる咽頭結膜熱の流行発生警報は保健所(市)定点当たり報告数が1人を越えた場合に発生し、0.1人を下回るまで継続します。警報の意味は大きな流行が発生または継続しつつあることが疑われるということです。

◆ 6 月の一～五類感染症（全数把握対象）発生状況

平成 17 年度に発生があった 疾病名 〈 〉内は全対象疾病数		平成 17 年 6 月			平成 17 年度 累 計 (愛知県)	備考 (6 月)
		県 分 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県		
一類 感染症 〈7〉						発生報告無し
二類 感染症 〈6〉	細菌性赤痢	3		3	10 (1)	
	腸チフス				2	
	パラチフス				1	
三類 感染症 〈1〉	腸管出血性大腸菌 感 染 症	16 (4)	3 (1)	19 (5)	37 (12)	O26 6 件 O157 13 件
四類 感染症 〈30〉	E 型 肝 炎	1		1	1	
	A 型 肝 炎	2		2	2	
	オ ウ ム 病				2	
	マ ラ リ ア				3	
	レ ジ オ ネ ラ 症	1		1	3	
五類 感染症 〈14〉	ア メ ー バ 赤 痢	3	3	6	10	
	ウイルス性肝炎 (E 型肝炎及び A 型 肝炎を除く。)				1	
	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎及び 日本脳炎を除く。)				1	
	クロイツフェルト・ ヤ コ ブ 病	1		1	1	GSS* 1 件
	後天性免疫不全 症 候 群		5	5	15	AIDS 1 件 無症候性 4 件
	梅 毒	3	3	6	15	早期顕症 2 件 無症候 4 件

() 内は無症状病原体保有者

*GSS:ゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー症候
(Gerstmann-Straussler-Scheinkersyndrome)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokede.html#5-5>

◆ 五類感染症（月報定点把握対象）発生状況

No	疾 病 名	平成 17 年 6 月			平成 17 年 5 月		
		県 分 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県 全体	県 分 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県 全体
1	性器クラミジア感染症	130	44	174	105	24	129
2	性器ヘルペスウイルス感染症	25	11	36	27	4	31
3	尖形コンジローマ	26	10	36	22	8	30
4	淋菌感染症	86	27	113	61	32	93
5	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	68	11	79	61	9	70
6	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症						
7	薬剤耐性緑膿菌感染症		1	1			

上記の報告数は感染症月報指定届出機関（性感染症：51、基幹：13 医療機関）で把握したものです。
感染症の類型及び定義

類 型	定 義
一類感染症 (7 疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (6 疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (1 疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (30 疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症（人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。）
五類感染症 (42 疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

- ヘルパンギーナが目立ちました。
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- 病原性大腸菌O8 2歳女
病原性大腸菌O18 32歳女
サルモネラO4 1歳女
マイコプラズマ 23名 エンテロによるものか、アデノによるものか、或いはマイコプラズマによるものか判然としませんが、腎盂炎の方が多いです。溶連菌患者もいるからだとは思いますが。
アデノウイルスも多い。
【一宮市 城後小児科】
- ヘルパンギーナが続いています。
【一宮市 平谷小児科】
- ヘルパンギーナ多発
熱は2日以内が多い。
感染性胃腸炎多い。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 咽頭結膜熱、ヘルパンギーナなどの夏かぜが多くみられています。
流行性耳下腺炎の流行も続いています。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 3歳女、6歳女、35歳女 マイコプラズマ感染症
7歳男 アデノウイルス (+)
ヘルパンギーナが急増しております。
【春日町 丹羽医院】
- 58歳女 マイコプラズマ肺炎
【師勝町 田中クリニック】

尾張東部地区

- ヘルパンギーナ流行中
病原大腸菌O1+カンピロバクター腸炎
3歳男
病原大腸菌O18 3歳女
咽頭結膜熱も多い。
【瀬戸市 津田こどもクリニック】
 - ヘルパンギーナ大流行中です（兄弟間の感染例非常に多くみられます）。
手足口病も増えてきました。
アデノウイルス感染症も流行続いています。
（咽頭結膜熱も増加しています。）
その他、マイコプラズマ肺炎等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
 - 16歳男 病原大腸菌O1 感染性腸炎
【豊明市 豊明団地診療所】
 - 夏カゼが少しずつ増えています。
【春日井市 春日井市民病院】
 - アデノ感染症つづいています。
水痘、ヘルパンギーナ少々
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
 - 今週は溶連菌感染症もありましたが、ヘルパンギーナ流行中です。
【春日井市 かがわ北病院】
 - 前腕、下腿に広汎に発疹のある手足口病がみられます。
【春日井市 竹内医院】
 - ヘルパンギーナ更に増加中
【小牧市 小牧市民病院】
 - ヘルパンギーナが目立ちます。
【小牧市 志水こどもクリニック】
 - ヘルパンギーナが多いです。
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
 - 10歳女 帯状疱疹
【美浜町 知多厚生病院】
 - ヘルパンギーナが急増しました。
【東海市 小児科ハヤカワ医院】
 - 10歳男 カンピロバクター (+)
ヘルパンギーナ増加傾向です。
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- <月報STDコメント>
- 今月は検査あるも 全て (-) でした。
【東郷町 医療法人バク諸輪診療所】

西三河地区

- カンピロバクター (+)、サルモネラO8 (+)、病原大腸菌O6 (+) 2歳女
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- サルモネラO9 (+) 5歳女2人
アデノ (+) 3歳男
病原性大腸菌O111 (+)、サルモネラO9 (+) 4歳男
病原性大腸菌O6 (+) 4歳男
【岡崎市 にいのみ小児科】
- マイコプラズマ肺炎 8歳男
カンピロバクター 1歳男
病原大腸菌O1 3歳女
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- 園児を中心にヘルパンギーナ流行
【碧南市 永井小児クリニック】
- ヘルパンギーナ 30名
咽頭結膜熱 1名
【知立市 宮谷クリニック】
- ヘルパンギーナが大流行しています。
【三好町 三好町民病院】
- 病原性大腸菌O1 3歳男、O2 53歳男
ヘルパンギーナ流行
【西尾市 やすい小児科】
- 29歳男 カンピロバクター腸炎
ヘルパンギーナ急増
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

- 4歳男 アデノ扁桃炎
【豊橋市 野村小児科】
 - カンピロバクター 5歳男
【豊川市 ささき小児科】
 - 水痘、ムンプス減少
手足口病増加
VAHS*1件あり。
【豊川市 豊川市民病院】
 - ムンプスは、まだ流行中
夏かせ症候群による高熱児が目立つ。
【田原市 かわせ小児科】
- *VAHS:ウイルス関連血球貪食症候群
(virus-associated hemophagocytic syndrome)

一～三類感染症の発生状況

— 愛知県(名古屋市を除く。) —

- 腸管出血性大腸菌感染症

<関連リンク>

(http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html#2_4)

番号	報告 保健所	年齢	性別	発病 月日	初診 月日	診定 月日	備考
1	瀬戸	23	男		7/1	7/6	O157 VT1 (+) VT2 (+)

四類・五類(全数把握)感染症の発生状況

— 愛知県(名古屋市を除く。) —

- アメーバ赤痢 2例 (推定感染地域: 国内 1例, 不明 1例、推定感染経路: 経口感染 1例, 性的接触 1例) うち 1例は 26週報の再掲
(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokede.html#5-1>)

愛知県感染症情報

2005年第27週(平成17年7月4日～平成17年7月10日)

愛知県衛生研究所

		定点数																												
愛知県		インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹	RSウイルス感染症	鳥インフルエンザ(高病原性)	インフルエンザ(高病原性)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	(成人麻しんを除く。)	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(オウム病を除く。)	クラミジア肺炎	成人麻しん
愛知県(名古屋市を含む)		195	182	35	51	13	0	21	119	176	519	263	196	19	139	2	3	2,339	1	315	0	35	0	1	6	0	0			
総数(名古屋市は除く)		125	112	24	37	12	0	21	81	122	374	218	159	14	106	0	3	1,809	0	251	0	24	0	1	6	0	0			
名古屋	名古屋市	70	70	11	14	1			38	54	145	45	37	5	33	2		530	1	64		11								
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1			20	19	22	4	5	1	2			165		11						4				
海部	津島	7	7	2	2	1			2	1	30	11	11	1	5		1	71		17		2				1				
尾張中部	師勝	4	4	1	1					9	11	3	1		5			61		5										
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1			5	5	35	9	11		9			94		19		3								
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1			8	15	12	16	24	1	13		1	170		8										
	江南	6	6	1	2				6	11	25	18	5	1	14			129		17		1								
知多半島	半田	6	6	1	2	1			1	3	14	5	16		5			15		4		2								
	知多	7	7	2	2				19	1	13	22	7	1	6		1	102		5										
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1			2	7	12	13	7	2	10			201		22		2								
	衣浦東部	13	13	2	4	1			21	4	17	30	12	4	14			193		24		4								
	西尾	5	5	1	2	1			1	4	10	10	5		5			90		8										
西三河北部	豊田市	9	9	2	4	1				6	100	9	5	1	5			266		18		2				1				
東三河南部	豊橋市	12	8	2	4	1			7	15	27	5	7	2	8			101		13		8								
	豊川	9	8	1	2	1			6	8	31	62	42		5			143		79					1					
東三河北部	新城	2	2			1				1		1	1					8		1										

愛知県感染症情報

2005年第1週～第27週(平成17年1月3日～平成17年7月10日)(累計)

愛知県衛生研究所

愛知県	定点数					RSウイルス感染症*	鳥インフルエンザ(高病原性を除く。)	インフルエンザ(高病原性を除く。)	咽頭結膜熱*	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	(成人麻しんを除く。)	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(オウム病を除く。)	クラミジア肺炎	成人麻しん
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																								
愛知県(名古屋市を含む)	195	182	35	51	13	118	80,232	1,559	5,735	25,932	8,863	1,506	632	3,005	29	26	7,179	16	5,469	12	710	5	4	149	0	0			
総数(名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	100	63,767	1,155	3,996	18,543	7,114	1,265	503	2,301	23	14	5,665	10	4,247	7	572	5	4	149	0	0			
名古屋市	70	70	11	14	1	18	16,465	404	1,739	7,389	1,749	241	129	704	6	12	1,514	6	1,222	5	138								
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	14	4,170	316	465	937	351	26	32	135	1	2	375	2	164				45					
海部	津島	7	7	2	2	1		3,211	13	114	1,389	275	52	43	83		1	372		414				7					
尾張中部	師勝	4	4	1	1			2,064	1	115	587	205	12	19	49		1	237		72									
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1	1	4,490	90	272	1,477	374	214	23	199	2	1	430		340	1	55	1						
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	18	7,534	240	327	1,169	531	82	28	236	5	6	437	1	211									
	江南	6	6	1	2		3	2,731	108	455	1,419	539	84	33	238			480	1	408									
知多半島	半田	6	6	1	2	1	5	2,950	71	155	803	323	137	28	101	1		69	1	201					1				
	知多	7	7	2	2		7	3,766	86	396	971	322	29	27	169		1	248	1	288									
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1	5	6,131	29	298	469	563	101	32	304	3		568		475	1	39							
	衣浦東部	13	13	2	4	1	6	9,033	33	326	1,526	980	80	120	220	1	1	544	2	450					10				
	西尾	5	5	1	2	1	12	1,893	16	167	634	384	131	30	96			250		118									
西三河北部	豊田市	9	9	2	4	1	8	4,651	28	383	4,114	647	51	36	197	9	1	630		381		77	3	3	62				
東三河南部	豊橋市	12	8	2	4	1	1	6,865	95	328	1,713	468	85	26	167			493		122	2	72	1		21				
	豊川	9	8	1	2	1	20	3,616	26	184	1,304	1,112	177	26	104	1		519	2	596	3	22		1	3				
東三河北部	新城	2	2			1		662	3	11	31	40	4		3			13		7									

* 西尾保健所から26週の訂正報告あり(RS2件→咽頭結膜熱2件)

愛知県感染症情報

2005年第1週～第27週(平成17年1月3日～平成17年7月10日)(累計)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症*	インフルエンザ(高病原性鳥を除く。)	咽頭結膜熱*	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	成人麻しん
計	100	63,767	1,155	3,996	18,543	7,114	1,265	503	2,301	23	14	5,665	10	4,247	7	572	5	4	149	0	0
～6ヶ月	50	319	10	9	266	175	17	2	150	6	1	53		3		6					
～12ヶ月	22	958	51	22	1,190	440	79	28	1,288	2		358	1	19		5					
0歳																	2		4		
1歳	15	3,279	206	122	2,785	1,185	313	30	795	2	2	1,231	2	188		19		1	21		
2歳	10	3,674	154	207	1,918	1,163	230	24	60	2	3	1,002	1	386	1	22			21		
3歳		4,334	261	443	1,708	1,486	240	48	7	2	1	1,060	1	687	1	33	1		21		
4歳	1	5,537	210	741	1,562	1,228	170	70		1	1	816	1	883		19			14		
5歳	1	5,473	109	825	1,325	716	110	68			3	561	2	727		16					
6歳	1	5,343	66	553	956	318	39	63		2		269	1	527	1	10					
7歳		4,021	27	359	712	161	18	53			2	136		277		4					
8歳		3,659	17	214	584	77	11	43		1		61		183		8					
9歳		3,188	11	155	475	42	10	34				42	1	106		4					
5歳～9歳																				39	
10歳～14歳		5,826	14	193	1,141	80	7	31	1		1	58		167		16			11		
15歳～19歳		992	1	15	409	10		1				4		11		9			1		
20歳～			18	138	3,512	33	21	8		5		14		83			2				
20歳～29歳		4,271													1	76		1	2		
30歳～39歳		6,135													1	161			4		
40歳～49歳		2,631														52		1	2		
50歳～59歳		1,857													2	41		1	2		
60歳～69歳		1,149														42			3		
70歳～																29					
70歳～79歳		684																	3		
80歳以上		437																	1		

* 西尾保健所から26週の訂正報告あり(RS2件→咽頭結膜熱2件)